

受益者の皆様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「デジタルヘルス株式ファンド」は、2026年4月13日に信託期間が満了し償還となりました。

当ファンドは、ルクセンブルク籍投資法人「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する外国投資証券への投資を通じて、世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに運用状況をご報告申し上げます。

これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

デジタルヘルス株式ファンド

商品分類(追加型投信/内外/株式)

第5期(償還日 2026年4月13日)

作成対象期間：2025年4月12日～2026年4月13日

第5期末(2026年4月13日)	
償還価額	7,226円42銭
純資産総額	341百万円
第5期	
騰落率	15.4%
分配金合計	－円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

<閲覧方法>

右記URL⇒「ファンド情報」⇒「償還ファンド一覧」⇒当ファンドの「運用報告書(全体版)」を選択



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

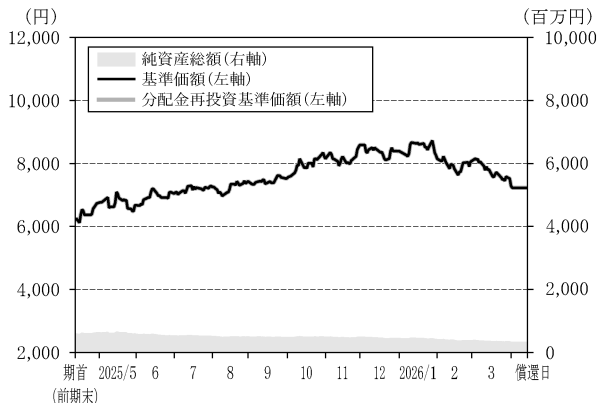
お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

基準価額等の推移



第5期首：6,262円

第5期末：7,226円42銭(既払分配金一元)

騰落率：15.4%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2025年4月11日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

高位に組入れている「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-AI-acc JPYクラス」において、世界のデジタルヘルス企業の株式等に投資を行い、主に中小型のデジタルヘルス関連企業の株価が上昇したことが基準価額上昇の要因となりました。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2025/4/12~2026/4/13		
	金額	比率	
平均基準価額	7,611円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	91円 (25) (63) (3)	1.195% (0.332) (0.830) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	1 (1)	0.015 (0.015)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	92	1.210	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みません。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

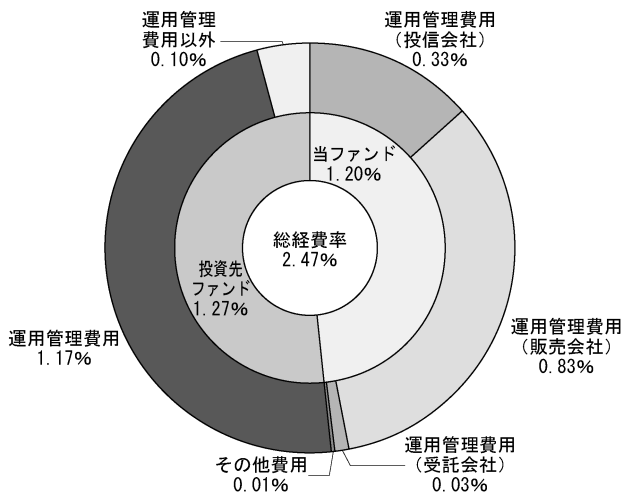
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、2.47%です。



総経費率 (①+②+③)	2.47%
①当ファンドの費用の比率	1.20%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.17%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

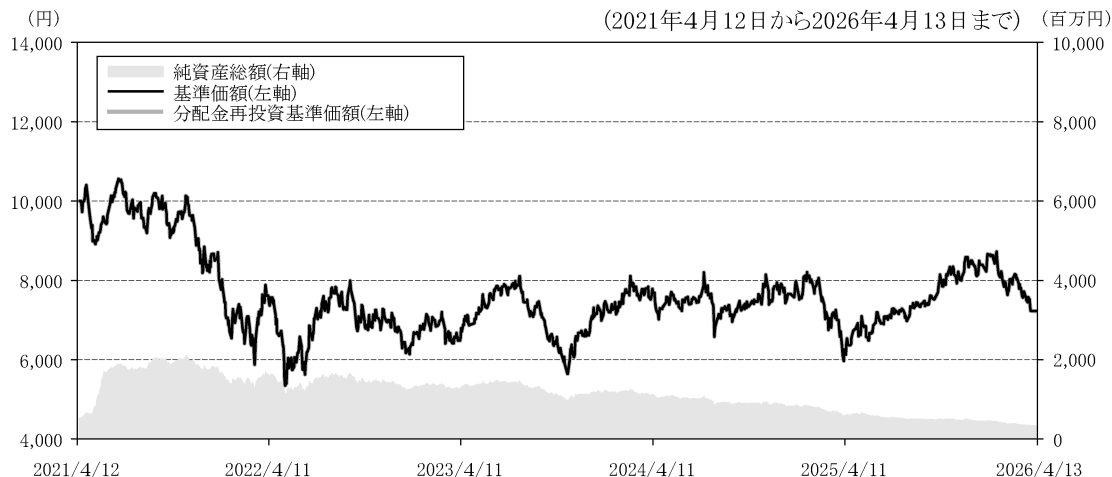
(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2021年4月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

	2021年4月16日 設定日	2022年4月11日 決算日	2023年4月11日 決算日	2024年4月11日 決算日	2025年4月11日 決算日	2026年4月13日 償還日
基準価額(分配格) (円)	10,000	7,613	6,481	7,786	6,262	7,226.42
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0	—
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	—	△ 23.9	△ 14.9	20.1	△ 19.6	15.4
MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)騰落率(%)	—	15.2	△ 0.3	41.1	△ 2.3	46.7
純資産総額 (百万円)	529	1,650	1,275	1,141	605	341

(注) MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所：MSCI】は当ファンドの参考指数です。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

*MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所：MSCI】

「MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)は、MSCI が発表している株価指数で、新興国を含む世界の主要国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCI は何ら保証するものではありません。その著作権はMSCI に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

投資環境

■ 株式市況

当期のグローバル株式市場は上昇しました。期初では、トランプ米大統領による各国への関税政策の不透明性から株価は一時的に下落していましたが、各国がトランプ米大統領と対米投資等の交渉を行い、実際の関税が予想より低かったことや、発動の延期、撤回等を受けて、株価は大きく反発しました。2025年後半は、米国を中心にインフレ鈍化が進み、金融政策の緩和方向への修正期待が高まる中、生成AI（人工知能）関連を中心とした企業業績の拡大が相場を牽引し、株価は上昇基調を維持しました。2026年初めには、AIによるSaaS企業の代替懸念、プライベート・クレジット、AI関連過剰投資等が懸念され、金融株やソフトウェア株、米大型ハイテク株を中心とした調整局面を迎え、株価の上昇が鈍化しました。3月から米国とイランの戦争が激化し、ホルムズ海峡封鎖に伴う原油価格の上昇から世界的な景気後退や各国中央銀行による利下げ期待の剥落が懸念され、各国の株価は大きく下落しましたが、償還日にかけては米国とイランの一時停戦や終戦に向けた協議が好感され、株価が反発しました。

■ 国内短期金融市況

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の0.33%から期末は0.82%となりました。期中においては、日銀の追加利上げに対する思惑や日本の財政悪化懸念、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

当該投資信託のポートフォリオ

■ 当ファンド

「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス」を概ね高位に組入れ、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。償還日にかけては、満期償還に向けて両ファンドを全売却しました。

■ UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス

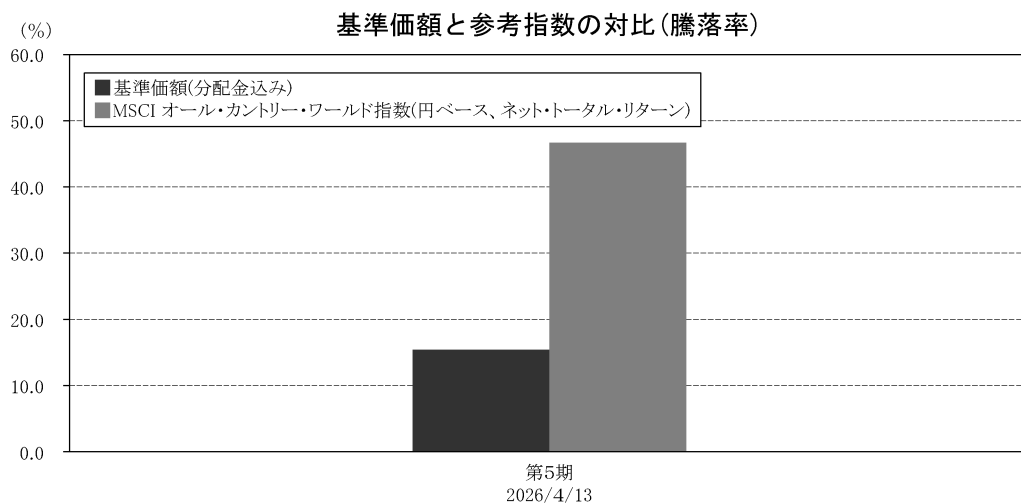
従来のヘルスケアのシステムを根本から変えるポテンシャルを持った、革新的なテクノロジーを持つデジタルヘルス企業に投資を行いました。銘柄選択にあたっては、ヘルスケアの課題を解決する革新的テクノロジーを持つピュア・プレイヤー(収益の50%以上をデジタルヘルス分野から上げる企業)を投資対象として、ボトムアップでのファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な観点で確信度の高い銘柄へ選別的に投資しました。

■ マネーアカウントマザーファンド

国庫短期証券を50%超組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



お知らせ

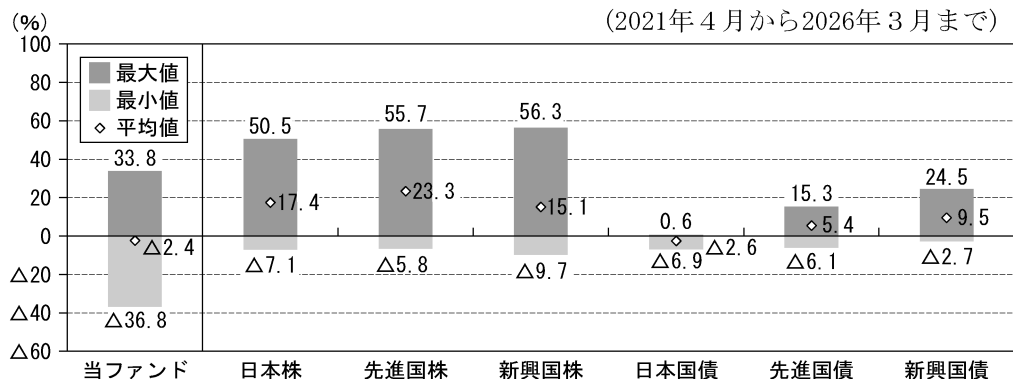
2026年4月1日適用で、「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が合併し「一般社団法人資産運用業協会」が発足したことに伴う名称変更について、信託約款の変更を行いました。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年4月16日から2026年4月13日まで	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ルクセンブルク籍投資法人「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する外国投資証券「I-A1-acc JPYクラス」および国内の証券投資信託である「マネーアカウンタマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーI-A1-acc JPYクラス	世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等(世界各国の預託証券および株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証書等を含みます。)を主要投資対象とします。
	マネーアカウンタマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 有価証券先物取引等の派生商品取引の指図は行いません。	
分配方針	毎決算時(4月11日、休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ただし、必ず分配を行うものではありません。	

【参考情報】

■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 上記は、2021年4月から2026年3月の5年間の各月末における直近1年間騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

(注) 当ファンドおよび代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 騰落率は直近月末から60ヵ月遡って算出した結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(注) 当ファンドは2021年4月16日に設定されたため、2022年4月以降のデータをもとに表示しております。

○各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX、配当込み)^{*1}

先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)^{*2}

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)^{*3}

日本国債・・・NOMURA-BPI国債^{*4}

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)^{*5}

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)^{*6}

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

^{*1} 東証株価指数(TOPIX、配当込み)とは、株式会社JPX総研が算出する株価指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。配当込みTOPIXの指数値及び配当込みTOPIXに係る標準又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社の知的財産です。

^{*2} MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

^{*3} MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した新興国の株式市場の動きを捉える株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

^{*4} NOMURA-BPI国債の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及びNOMURA-BPI国債に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

^{*5} FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

^{*6} JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドは、JPモルガン社が算出し公表している、現地通貨建てのエマージング・マーケット債で構成されている指数です。同指数の著作権はJPモルガン社に帰属します。

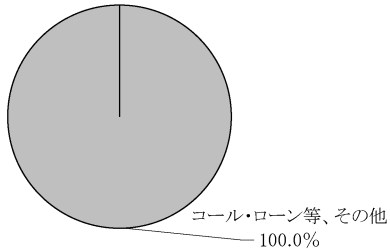
当該投資信託のデータ

当該ファンドの組入資産の内容

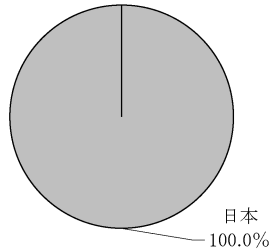
■ 組入(上位)ファンド(銘柄)

償還時における組入れはありません。

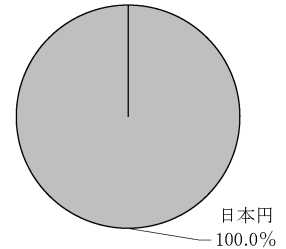
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国別配分は発行国を表示しております。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)をご覧ください。

純資産等

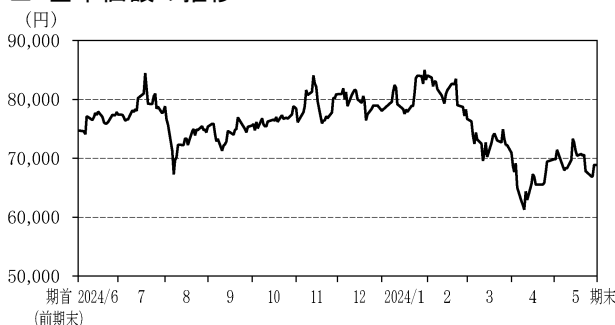
項目	償還時	
	2026年4月13日	
純資産総額	341,377,981円	
受益権総口数	472,402,323口	
1万口当たり償還価額	7,226円42銭	

(注) 期中における追加設定元本額は10,054,061円、同解約元本額は503,973,515円です。

組入上位ファンドの概要

UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-I-A1-acc JPYクラス (2024年6月1日から2025年5月31日まで)

■ 基準価額の推移



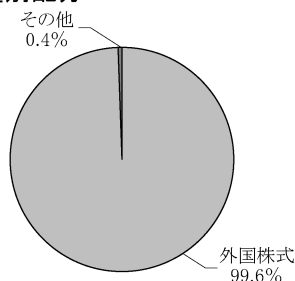
以下は、「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」の状況です。

■ 組入銘柄(株式)(上位10銘柄)

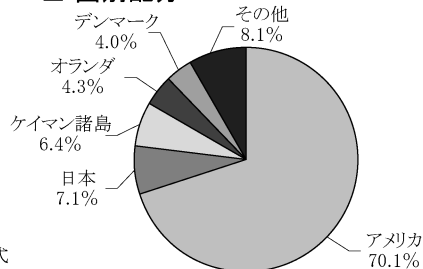
(組入銘柄数:47銘柄)

銘柄名	通貨	比率
VEEVA SYSTEMS A	USD	5.8%
TRANSMEDICSGROUP INC	USD	5.1
NATERA INC	USD	4.6
SHOP APOTHEKE EUROPE NV	EUR	4.3
ZEALAND PHARMA A/S	DKK	4.0
MEDLEY INC	JPY	3.8
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	USD	3.7
ZAI LAB LTD	HKD	3.7
IRHYTHM TECHNOLOGIESINC	USD	3.5
DOXIMITYINC A	USD	3.5

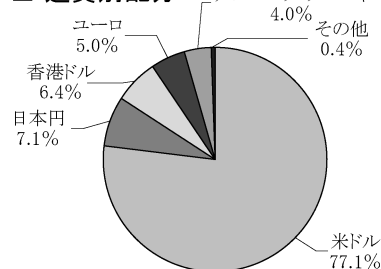
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 組入銘柄および各配分のデータは監査報告書の入手可能な直近の決算日現在のものです。日付は現地基準日です。

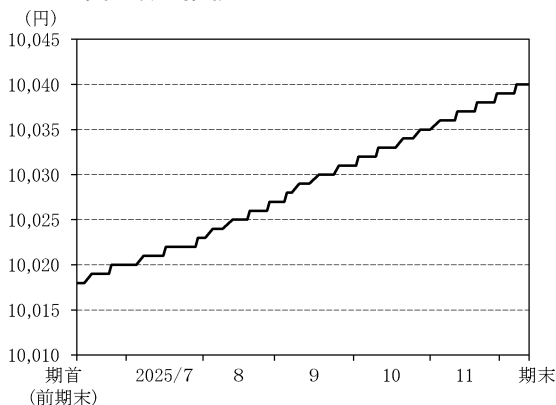
(注) 組入銘柄および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 組入銘柄および各配分はUBSアセット・マネジメント(スイス)エイ・ジーより入手した「UBS(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」の監査報告書および保有明細をもとに作成したものです。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)をご覧ください。

マネーアカウントマザーファンド (2025年6月11日から2025年12月10日まで)

■ 基準価額の推移



■ 組入銘柄

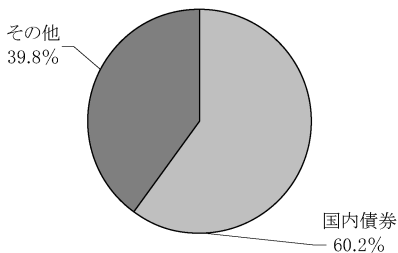
(組入銘柄数 : 1 銘柄)

銘柄名	種類	利率	償還日	比率
第1331回国庫短期証券	国債	—%	2025/12/15	60.2%

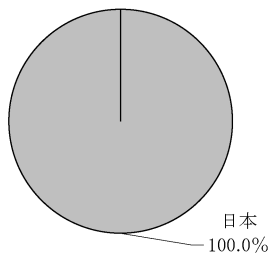
■ 1万口当たりの費用明細

計算期間において発生した費用はありません。

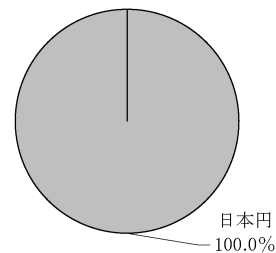
■ 資産別配分



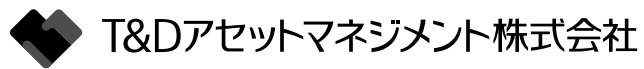
■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 組入銘柄および各配分のデータは直近の決算日現在のものです。
 (注) 組入銘柄および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
 (注) 国別配分は発行国を表示しております。
 ※詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。



T&Dアセットマネジメント株式会社